

う、制度設計を検討していく。

教員の声を負担軽減策につなげよ

【問】教員の更なる働き方改革を進めるため、業務状況調査の際に「業務負担軽減のための改善策に関する項目」を加え、教員へのアンケートにより改善策や外部発注できる業務等を更に調査・分析し、負担軽減を図るべきと考えるがどうか。

【教育指導】令和8年度から毎年度実施する業務状況調査によ



り実態を把握すると共に、例えば教務主任担当者連絡会で改善策を話し合う等、実現可能な改善案を教員と共に検討していく。

日本共産党足立区議団

国の給付削減・負担増から

区は区民を守る防波堤に！

日本共産党 山中 ちえ子 議員



住民意思の尊重について

【問】区は、住民の要望が強い図書館設置には背を向け、タワーマンション建設のための規制緩和や、パブリックコメントでの91%にのぼる反対意見を無視して個別の学校統廃合計画にまで乗り出している。足立区自治基本条例の精神から逸脱しており、見直すべきではないか。

【区長】反対の声に対して丁寧に説明を行い、計画を修正するなどして住民理解に努めており、自治基本条例の精神から逸脱しているとは考えておらず、見直すも考えていない。

公平な物価高騰対策こそ必要だ

【問】国の地方創生臨時交付金の活用策として、国の推奨メニューである「賃上げ支援」「食品物価高騰支援策」「お米券の配布」などの施策に一刻も早く活用すべきであり、補正予算計上も含

高齢者が安心して療養するために

【問】要介護認定を受けていない高齢者が入院した場合でも、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターが家族や医療機関と連携し、退院後のケアプランを作成して療養生活を見通せるよう支援すべきではないか。

【高齢者】今後は「入退院支援相談員交流会」にケアマネジャー等も参加予定であり、「入退院時や在宅療養生活プラン作りの連携」等をテーマに課題を検討し、地域包括支援センター等に横展開することで、高齢者等が退院後の見通しをもって入院生活を過ごせるよう支援していく。



め対応すべきではないか。

【政策経営】今後も様々な手法を組み合わせ、より多くの区民が利用できる施策を実施すると共に、区の実情に即した効果的な支援策を早急に構築し、補正予算計上に向けた検討を進める。

支援策の充実で自立の後押しを

【問】資格取得を目指している生活保護受給者には、法内の就労支援事業に加え、法外援助で補助教材購入費の補助が可能だが、更に周知すると共に免許取得など自立支援への枠を拡充する考えはないか何う。

【足立福祉】都からの承認が必

要であるため確実に拡充できるとは言えないが、対象事業を拡充できるよう都と調整していく。また、必要な人に支援が行き届くようケースワーカーへの周知と受給者への案内徹底に努めていく。

区民によりそう福祉行政とまちづくりを

日本共産党 横田 ゆう 議員



「手話言語条例」の制定を

【問】手話は、ろう者が生み出した言語機能を備えた意思疎通の手段である。区も、手話を言語と位置づけ「区民の役割」や「手話を学ぶ機会の確保」等を明確にすべきではないか。

【福祉】「足立区手話言語と障

がい者の意思疎通に関する条例」は、手話を言語と位置づけ、理解促進、普及、障がいがない人との相互理解を基本理念に、区・区民・事業者それぞれの責務を明確にした上で、障害者計画との整合性を図り、当事者の意見を聴きながら施策を推進すると定めている。「手話を学ぶ機会の確保」等の項目については、令和9年3月に作成する区の障がい関連計画等の中でより明確になるよう検討する。



「ホウカツ」を全力で支援せよ

【問】地域包括支援センターは習熟度の高い職員を雇用する必要があるが、区の委託料では全額賄えず、法人の介護事業報酬から補填している実態がある。地域包括支援センターを単独事業として運営できるよう、委託料

区民の命と暮らしを守る区政を！

是々非々の会 おぐら 修平 議員



命と暮らしを守る区長の決意は

【問】物価高騰で区民生活の安全と安心の根本が揺らぐ現状で、令和8年度予算編成に向けた区民の命と暮らしを守り抜く施策について、区長の決意を伺う。

【区長】区民の命と暮らしを守ることが自治体の最優先の使命だと考えている。令和8年度予算編成では命を守る防災体制の強化を最優先で取り組み、災害時に職員や区民が右往左往しないよう、各所管の役割分担の具

体化に向け取り組んでいく。

滞納情報から迅速な支援体制へ

【問】福祉まるごと相談課では電気・水道・ガス等のライフライン事業者や不動産事業者等と協定を結び、滞納から相談へつなげる仕組みを構築している。しかし、実績が少ないため、

葬儀場建設反対の声を聴け！

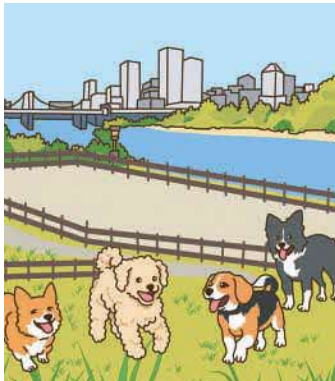
【問】入谷葬儀場建設では事業者が葬祭施設等設置整備基準の責務を守らず、住民説明会で紛争が起きても建設が強行された。二度とこのような事態が発生しないようにするべきではないか。

【建築】今後は、まず現地へお知らせ看板を設置し、住民説明会を開催した後に区と事業者で事前協議を行うよう求めていくと共に、令和7年度末までに葬祭施設等設置整備基準の事前協議手続きの規定を改正していく。

是々非々の会(維新・参政・無所属・立憲)

是々非々の会 へんみ 圭一 議員

子どもは大人を選べない



子どもは大人を選べない



是々非々の会 へんみ 圭一 議員

子どもの安全に最大限の努力を

【問】令和7年1月に学校開放制度を利用した剣道教室で、小学1年生の女子児童が指導者から木刀で頭を叩かれ、脳しんとう等のけがを負う事件があった。①この事件について、区はなぜ

ここまで沈黙を続けているのか。②実業家の西村博之氏は「やっぱり足立区」とまで述べている。沈黙することで、実態とは異なる悪い印象が固定されかねない現状をどう受け止めているのか。③また、事実関係や、安全対策